



028号(2015年9月26日)

目次

第12回全国大会 直前特集
学会ワークショップ 今後の予定
各地の研究会・勉強会
学会ワークショップ報告
一日研修の予定
「協同と教育」への論文投稿について

第12回全国大会 直前特集

大会テーマ
協同教育の組織的な取り組み

久留米で開催される第12回全国大会の準備、お陰様で、順調に進んでいます。一人でも多くの皆さまに参加していただけることを期待しています。大会の詳細につきましては、下記、大会HPをご覧ください。また、事前の参加申込もHPからできます。皆さまのご理解と、ご協力をお願いします。

1. 大会プログラム・発表予稿公開
大会HPで大会プログラムと発表等の要旨を公開しています。
<http://wiki.jasce.jp/wiki.cgi/taikai2015>

2. 事前大会参加申込と
参加費の入金(10月3日まで)
大会受付の混雑を避けるために、事前の参加申込と参加費等の入金をお願いします。事前申込期間を過ぎた場合は、大会当日、大会受付で参加を受け付けます。
事前参加申し込みは、大会HPの【申し込みフォーム】からお願いします。下記の点についてご予約を入力してく

ださい。

- ① プレ大会への参加
 - ② 本大会への参加
 - ③ 情報交換会(懇親会)への参加
 - ④ ワークショップへの参加
 - ⑤ お弁当の注文
- (注意)事前の入金が確認できない場合は、弁当の発注ができません。事前に申し込んでいても弁当を受け取ることができない場合があります。確実に、事前の入金をお願いします。

3. 大会問い合わせ先
プレ大会も含めて、大会に関するすべての問合せは、大会事務局まで、メールをお願いします。プレ大会について南筑高等学校に直接問い合わせることはお止めください。
大会事務局のアドレス
taikai2015@jasce.jp

4. 第12回大会プログラム
- 1日目(10月16日)プレ大会
会場・久留米市立南筑高等学校
13:00-17:00 授業参観・意見交換会
5限目は全クラス授業公開、6限目は4クラス授業公開(数学2クラス、理科1クラス、英語1クラスの予定)。クラスごとに意見交換会を実施。
 - 2日目(10月17日)本大会
会場・久留米大学御井キャンパス
08:30 受付開始
09:00-10:15 セッションI
「入門・協同学習の基本的な考え方と方法」(大会企画WS01安永)
10:30-12:00 セッションII
大会企画F1、実践発表、W2(佐藤)、R1-4
12:15-13:00 閉会式・総会

- 13:30-15:00 記念講演
「個の学びの質を高める授業づくり—協同的探究学習による『わかる学力』の形成—」
- 15:30-17:30 セッションIII
大会企画F2、研究・実践発表、W3(三津村・清水)・W4(清水)
- 18:00-20:00 情報交換会
(学内レストラン)
- 3日目(10月18日)本大会
会場・久留米大学御井キャンパス
09:00 受付開始
09:30-11:30 セッションIV
大会企画F3・F4、研究・実践発表、W5(佐藤)
- 12:30-14:30 セッションV
大会企画F5・小講演、W6(岩田)・W7(安氏)・W8(寺中)、R5
- 14:45-15:00 閉会式
(注意:Fはフォーラム、Wはワークショップ、Rはラウンドテーブル)

学会ワークショップ 今後の予定

- 一日研修(公認)
11月29日(日)(受付中)
会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階 523教室
講師:有本高尉・水谷茂
 - アドバンス(公認)
11月14日(土)~15日(日)(受付中)
講師:関田一彦・石田裕久
会場:南山大学D棟D51教室
運営:南山大学人間関係研究センター
- ※受付状況は日々変化します。お申し込み方法は以下のアドレスにあります。
(<http://www.jasce.jp/1031workshop.php>)

JASCE

各地の研究会・勉強会

(東京・関東地域)

協同教育カフェ in 八王子

◇八王子で協同教育の勉強会が始まりました。11月7日(土)、13時半から16時ごろまで、創価大学(八王子市)教育学部棟(B405教室)で、今年3回目の協同教育カフェを開きます。今回も小学校の先生たちによる実践報告を柱に、参加者が意見交換する学びの場にしたいと思います。会場設営の関係上、参加なさる方は事前に関田(sekita@soka.ac.jp)までメールでご一報ください。

(名古屋・東海地域)

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇8月例会の報告

8月例会は8月9日(月)19時から名古屋大学教育学部で開催されました。テーマは「『スーホの白い馬』(2年生国語)～考えを交流し合い学びを深める授業～」報告者は学級づくり、授業づくりの名人として知られる一宮市立大徳小学校・平間幸二先生でした。まだ小学校2年生なのですが、子どもたちは積極的に発言し、お互いの言葉をつないでいました。朝の挨拶から始まって日常のあらゆる場面で、子どもたちの自主性を引き出し、学びあう姿勢を育むための丁寧な指導がなされていることが伝わるご報告でした。

お問い合わせ、参加申し込みは水野正朗まで。

(mizunokita@yahoo.co.jp)

(大阪地域)

協同学習を用いた看護教育研究会

◇第7回研究会の報告

9月25日(金)、本研究会は1周年を迎えました。会場確保に尽力して下

さる梅花女子大学企画・広報職員の方に感謝しております。また、東京・千葉・岡山・近畿圏内から参加される方々の関心と意欲の高さに触発され、参加者同士が絆と学びを深めることができました。今回は、久留米大学と創価大学で開催された教育フォーラムやベーシックコースへの参加者が報告を行いました。後半はグループで、後期開講に向けて各自が計画している協同学習を用いた授業について意見交換しました。また第12回大会への参加を呼びかけました。

◇今後の開催予定

場所:グランフロント大阪北館2階

「ナレッジキャピタルThe Lab」

アクティブスタジオ

時間:19時～21時

日程:11月27日、

2016年1月29日、3月18日

参加申し込み先 緒方巧(梅花女子大学 t-ogata@baika.ac.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇平成27年度第2回研究会の報告

9月5日(土)、滋賀県大津市立小学校の先生の授業報告を参加者一同で検討しました。

◇平成27年度の開催予定

毎回、お一人にビデオによる授業公開をして頂き、グループワークを通して協同学習の理論と実践への理解を深めています。平成27年度の協同学習研究会を下記の日程・内容にて開催します。参加を希望される方は、事前に高旗までメールでご照会ください(会場の関係で定員を設定しています)。また、次年度以降の発表希望の申込みも受け付けています。

日時・内容(いずれも土曜日14時～17時30分)

第3回:12月5日 岡山県浅口市

立寄島中学校のお取り組みのご発表

第4回:平成28年3月5日 鳥取

県立智頭農林高等学校のご発表

会場:岡山大学教師教育開発センター東山ブランチ

連絡先:高旗浩志(岡山大学教師教育開発センター

takahata@okayama-u.ac.jp)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇9月研究会の報告

9月研究会は9月19日(土)13時から久留米大学御井キャンパスで開催されました。

①「主体的な学びと協同学習」(報告者:安永悟)、主体的な学びについて協同学習の視点から検討しました。②フォーラム「学校種を越えた授業づくり」(ファシリテーター:須藤文)、「主体性」と「粘り強さ」を育てるために、組織運営と授業をどう改善するかについて「特派員」の技法を使いながら検討しました。参加者は39名。情報交換会(懇親会)にも多くの皆さんが参加され、相互交流を深めることができました。

◇今後の開催予定

場所:久留米大学御井キャンパス

日時:12月12日

午後1時～午後5時。

各イベントの参加申し込みは安永悟研究室のHPからお願いします。

(<http://yasunaga.me/wiki.cgi>)

お問い合わせは安永悟まで。

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

JASCE

学会ワークショップ報告

● <ベーシック>を開催

8月29日(土)、30日(日)の両日、名古屋で南山大学人間関係研究センター主催の協同学習ワークショップ(ベーシック)が開催されました。参加者は34名。講師は、長濱文与先生(三重大学)と石田裕久先生(南山大学)。



参加された方々からは「理論だけでなく、技法のいくつかについて実際に体験しながら学ぶことができた」「グループメンバーからの学びが大きかった。協同学習の良さを体感した」「これまでの私の実践は『グループ学習』であって、『協同学習』ではなかったことがはっきりした」などの感想が寄せられました。

● <アドバンス>を開催

8月1日(土)~2日(日)の両日、創価大学(八王子市)教職大学院棟を会場に、協同学習ワークショップ(アドバンス)が開催されました。講師は久

保田秀明先生(創価大学)、北は北海道から新潟、仙台、西は兵庫・大阪方面からも参加者を迎え、総勢16名で充実の時間を創りました。



一日研修の予定

● 水谷茂の協同学習実践講座

日程:10月25日(日)

会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階523教室

内容:①協同学習授業体験
②小学校の授業事例紹介
(DVD視聴)

講師:水谷茂

申し込み方法・講座詳細は以下のアドレスをご覧ください。

(http://jasce.jp/docs/JissenKouza_Mizutani_20151025.pdf)

「協同と教育」への論文投稿について

「協同と教育」は日本協同教育学会の機関誌であり、協同教育、協同学習にかかわる実証的、理論的、方法論的な研究発表の場です。「協同と教育」編集委員会は、本学会の会員のみなさんからの研究論文および実践研究論文の投稿をお待ちしております。論文の投稿には特に締め切りはなく、随時、受け付けております。投稿規定については日本協同教育学会HPをご覧ください。

なお、10月16日~18日に久留米大学で開催されます日本協同教育学会第12回大会におきまして、18日の午前9時30分から「投稿論文の書き方講座2 -現場の実践を『実践研究論文』にするために-」というテーマでフォーラムを開催します。興味のある方はご参加ください。

詳細は大会HPまで。

<http://wiki.jasce.jp/wiki.cgi/taikai2015>